

広報くにみ Kunimi

Sep.2020
No.566

9

みんなで見た

くにみの夏の思いで



Contents (主な内容)

- ② 光の祭典
- ③ 市川由紀乃ミニライブ生配信ほか
- ④ 国見から全国に発信する新しい“防災のカタチ”
- ⑥ いざという時に備える防災対策
- ⑦ 消防団表彰伝達式、市町村対抗軟式野球大会国見町チーム
- ⑧ 空き家をアイデアで活かし 地域活性化につなげる

新型コロナウイルス感染症の広がりは、終息というゴールが見えず気分が晴れない日々が続いています。そこで、町民のみなさまに少しでも元気になっていただくこと、応援大使の市川由紀乃さんにミニライブをお願いし、市川さんから「国見町のみなさまの力になりたい」というメッセージをいただきました。市川さんから元気をいただき、さらには歌手としての活動に制約を受けている市川さんを応援する「エール」の交換イベントを開催します。

市川由紀乃 ミニライブ

『あなたにエール わたしにエール』

国見町ラヂオ課 ももたんFM

生放送 & インターネット生配信

2020年 9/18 金

放送開始
10:00~(55分)

感染拡大の状況によってイベントが中止となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

生放送はこちら↓

インターネット配信はこちら↓

ふくしまFM 81.8 MHz

ふくしま FM

検索

[主催] 国見町 [協力] キングレコード 福島演歌塾 ふくしまFM

問い合わせ先

ふくしま FM 福島支社 〒960-8031 福島市栄町 6-6 ユニックスビル7階

TEL.024-522-9000 (平日 9:30 ~ 17:30)



光の祭典

夏の夜空に希望を灯した『光』

「国見町希望の光プロジェクト 光の祭典」が8月1日に行われました。このプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響により自宅で過ごすことが多くなっているみなさんに夏の思い出を作ってもらおうと町商工会が企画。密集を避け、町内のどこからでも楽しめるように同じ花火を4か所で打ち上げるとともに、3か所にイルミネーションを設置しました。点灯式は、道の駅国見あつかしの郷で行われ、太田久雄町長、渡辺勝弘商工会長、齋藤仁志商工会青年部長が点灯スイッチを押すと町内4か所からそれぞれ約130発の花火が打ち上げられ、道の駅国見あつかしの郷、JR 藤田駅前広場、藤田商店街でイルミネーションが点灯。花火やイルミネーションが夏の夜空を彩り、多くの人の夏の思い出として刻まれました。

1夏の思い出の1枚(道の駅) 2幻想的に光り輝く真夏のイルミネーション(JR藤田駅前広場) 3点灯式でスイッチを押すと花火とイルミネーションが夏の夜空に輝きました 4みんなの笑顔のため、商工会青年部がイルミネーションを設置 5町に希望の『光』を灯した花火(阿津賀志山防壁国道4号北側地区より撮影)

地域おこし協力隊活動日記 vol.2

国見の食でみんなの暮らしを楽しく豊かに!



地域おこし協力隊
田上 沙慧美

こんにちは。地域おこし協力隊の田上沙慧美です。今年の夏は、早生からいりんな桃を食べ比べながら、桃のアレンジ料理を作って楽しんでいます。秋から新しく始めることが2つあるので紹介させていただきます!

私は、国見町に移住してからアパートを借りていましたが、9月から空き家に引っ越しました。昔から残る趣のある本棚やテーブルなどは残してもらっています。これから自分の手を加えてリフォームしながら、住居としてだけでなくワークショップを開催したり、友人を招いて食事を楽しんだり、素敵スペースに変身させていきたいと思っています。今後は、ぜひ仕上がった部屋もお見せしたいです!

また、10月から「シーズンボックス」という野菜・果物の定期便の販売を開始したいと考えています。定期便に詰めるのは、私が出会った素敵な人が作る

もの、美味しいもの。これから生産者さんの仲間を増やしていかないとはいけません。購入者特典は、生産者とのオンライン料理教室や農園ツアーなどを企画予定です。新鮮な野菜を食べてもらうだけの定期便ではなく、「食」という切り口で人の暮らしを楽しく豊かにするサービスになればと思っています。



新しく空き家で活動がスタート



国見小学校で昨年開催された宇宙・防災教室

「エネルギーやビタミンなど十分な栄養が摂取できる」という基本的な条件の他に「おいしく、飽きにくい」「アレルギーを含まない」「誤嚥を起こしにくい硬さ・形状」「流動食としても活用できる」といった課題もクリアする必要があります。

また、備蓄食において「長期保存ができる」というのは欠かせない条件ですが、これを満たすためには一定割合以上の砂糖を使用する必要があります。菌を含む可能性の高い野菜などの素材は採用できません。こうした多くの条件を踏まえて、2年がかりで「果物を主原料とするゼリーにする」という結論にたどり着いたものの、さらなる課題が立ちの



国見町産りんごを使用した「参加型備蓄食」が誕生

新しい「防災のカタチ」

3・11の苦い経験が製品開発の原点に

株式会社ワンテールが製造・販売するゼリー型備蓄食『LIFE STOCK』のラインナップに今月、国見町産りんごを原材料とする新製品が加わりました（上段写真）。

町では、昨年10月に宇宙航空研究開発機構（JAXA）とワンテールが協働で企画・運営を行う「BOSAI SPACE FULFILMENT PROJECT」に



ワンテール CEO 島田 昌幸さん

2007年から国土交通省認定の観光地域プロデューサーとして活動し、数々の地域プロデュースを手がける。企業のイベント、商品・サービス開発、事業開発などのプロデュースも多数手がけ、2011年には中小企業初の日本CSR大賞準グランプリを受賞。

CT（BSFP）にパートナーとして参加しており、その取り組みの一環として誕生したのがこの新製品です。町の規格外品の農産物を活用し、備蓄食とすることで付加価値をつけて全国へ販売します。

今回は、ワンテールCEO・島田さんに『LIFE STOCK』を開発するきっかけやその思いなどについて聞きました。

東日本大震災の発生直後から各地の避難所運営をサポートしていた同社が目当て



昨年10月、国見町のBSFP参加を発表

にした、ある問題”が開発のスタートでした。

「被災者がまず直面したのは『口にできる水が手に入らない』という問題です。水がなければ、お湯で戻すタイプの備蓄食やカップ麺をつくること

食べると喉が渴いてしまう。そこで私は、水がなくても摂ることのできる備蓄食の必要性を痛感し、開発を思い立ったのです」（島田さん）。

試行錯誤で到達したオンリーワンの品質

被災者の中には当然ながら、子どもや食物アレルギーを抱える人、それに高齢者や「胃ろう」でしか栄養を摂れない人もいます。そうした誰もが安心して利用できる備蓄食を開発するには

して、新製品のパッケージデザインには、県内にファンの多い読売巨人軍のロゴや選手の名前、シルエットを使用。また、町の子どもたちを対象とする「宇宙・防災教育」というプログラムをJAXAとともに実施し、その中でも同商品の紹介を行っています。

「災害や防災というテ

マはシリアスすぎて、子どもたちに興味を持つてもらいにくいんです。でも『災害時の厳しい環境は、実は宇宙空間と似ているんだよ』という切り口で伝えれば、みんなワクワクしながら学んでくれる。私たちは国見町でレシピ開発のワークショップなども行っていますが、これも同じ考え方

に基づくものです」。

災害発生時に本当に必要とされるものを開発し、それが実際に活用されやすい関係性を地域の人々との間に構築し、さらに町の産業振興にも貢献する。：町とワンテールが手掛けるこの取り組みは、日本の防災のあり方を変えていくかもしれません。

地域のチカラを活用し、誰もが安心・安全に暮らせる町へ



国見町長 太田 久雄

町とワンテールは「地産地防」という防災理念を打ち出し、その理念を取り入れたものが今回のLIFE STOCKです。

特産品のりんごを使用して防災力の向上を図る取り組みは、町の活性化にもつながるはず。この後は、桃でのチャレンジも控えています。完成した製品は町としても備蓄しますが、皆さまも備蓄して、ぜひご家庭の防災力を高めるきっかけとしてください。

防災・産業・組織・文化などあらゆる面で日本最先端の防災モデル地域となり、今後も町の安全・安心を実現できるよう努めて参ります。

町との絆も構築「参加型備蓄食」

「備蓄食がいざという時に真価を発揮するためには、生産者や消費者などに日頃から意義あるものと感じてもらうことが大切」と考える島田さんは、『LIFE STOCK』を関わる人すべてに親しまれる「参加型備蓄食」とすることを目指しています。

そのための工夫の一つと

備蓄用ゼリー『LIFE STOCK』読売巨人軍コラボバージョン（りんご味）

国見町で生産されたりんごを使用。非常食としてはもちろん、子どもたちのおやつや高齢の方の介護食として日常的に活用することもできます。



読売巨人軍 菅野智之選手会長(投手) コメント

巨人軍と我々選手たちは社会貢献活動「G hands」に取り組んでいますが、今回、防災備蓄ゼリーの開発に協力できることをうれしく思います。万が一を想定した準備が大切なことは、野球でも同じです。自分の身は自分で守る行動を起こすことが家族や大切な人たちも守ることができます。これを機に、少しでも多くの方が防災への意識を高めていただければ幸いです。“WITH FANS”、ともに乗り越えましょう。

9月下旬より順次発売開始予定!!

詳しくは、企画情報課総合政策室まで問い合わせください。

企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217



退職団員感謝状を受取る穴戸嘉美前分団長

- 【表彰者】 (敬称略)
- 消防功労者消防庁長官表彰
 - ▼永年勤続功労章 高原本正幸
 - 福島県消防表彰
 - ▼精勤章 渡辺勝弘
 - ▼永年勤続章 遠藤善昭、村木長一、穴戸嘉美
 - 日本消防協会定例表彰
 - ▼功績章 佐藤博之

今年度の国見町消防団(村上信夫団長)定期点検は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりましたが、消防団活動で功績のあった団員、関係者への表彰伝達式が8月23日、上野台運動公園グリーンアリーナ923で行われました。

令和2年度国見町消防団表彰伝達式

町の安全・安心を守るために尽力

- ▼精勤章 野村伸一
- ▼功績章 渡辺勝弘、渡邊正巳
- 福島県消防協会定例表彰
- ▼功績章 佐藤武
- ▼精勤章 村木長一、齋藤哲夫、齋藤信人、渡邊輝泰
- ▼退職団員感謝状 穴戸嘉美、実沢喜平、渡邊正巳、野崎信男、佐久間守
- 消防協会伊達支部定例表彰
- ▼功績章 菊地秀一、穴戸徹
- ▼精勤章 佐藤康広、菊池美喜雄、齋藤一明、渋谷憲道、武田義信、服部利彦、秋元正和、鈴木勉、後藤勝之
- ▼親子等消防表彰 遠藤一輝、遠藤裕二
- 国見町長・消防団長表彰
- ▼退職団員感謝状 穴戸嘉美、実沢喜平、渡邊正巳、阿部松次、後藤富蔵、野崎信男、実沢博之、阿部正行、菅野伸、佐久間守
- 国見町消防団長表彰
- ▼優良消防団員 岩渕力、松浦勇治、鴨田志津子、穴戸幸夫、佐藤洋行、遠藤正泰、松田将男、近野勝、阿部純一、実沢和幸、菊地雅史

いざという時に備える
— 家族で確認しよう —
防災対策

今年度の各地区防災訓練は、新型コロナウイルス感染症の影響から中止となりました。災害はいつどこで起こるかわかりません。自分や家族の命を守るため、この機会に家庭での防災対策について、しっかりと確認しましょう。

環境防災課環境防災係 ☎ 585-2116

わが家の防災メモ

昨年の台風19号や豪雨では、日頃からの備えの大切さを再認識させられました。今年も全国各地で発生している災害は、決して他人事ではありません。これからは台風などが気になる季節となります。いつ発生するかわからない災害から身を守るため、「いつか」ではなく、「今」から備えを始めませんか。

チェック③ 避難するとき一緒に！
非常用持出品 (持出袋)

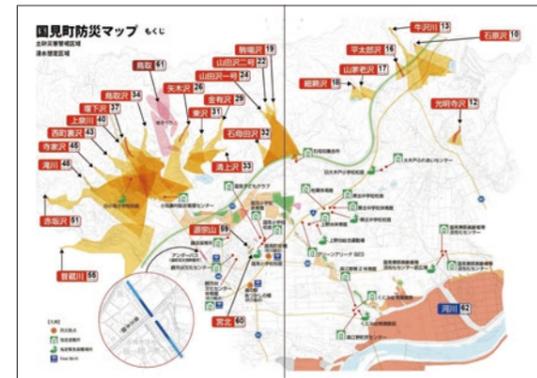
- 食料品・飲料水
 - 懐中電灯
 - 貴重品
 - 緊急医療品
 - 予備電池
 - 雨具・ヘルメット
 - 衣類
 - 携帯ラジオ
 - 洗面道具
 - 軍手・手袋
- ※持出品の一例となります。すぐに持ち出せるように準備しましょう。

感染症対策として準備するもの

- ☆マスク
- ☆体温計
- ☆アルコール消毒液
- ☆ハンドソープ・石鹸
- ☆ビニール手袋、ポリ袋
- ☆上履き、スリッパ

チェック① 防災マップを確認しておきましょう

災害時に安全な経路で避難できるように、防災マップで「土砂災害警戒区域」、「浸水想定区域」を家族で確認しておきましょう。防災マップは、町ホームページでも確認できます。



チェック④ 災害復旧までの生活に！
非常備蓄品

- 食料品・飲料水
 - ブルーシート
 - 卓上コンロ・ボンベ
 - 携帯トイレ
 - トイレトーパー
 - 医薬品
 - 乾電池
 - ポリ袋
- ※それぞれの家庭や自身の環境に応じて必要なものを備蓄しておきましょう。

普段からの食品を少し多めに備蓄

ローリングストック



ローリングストックは、日頃から食品などを多めに購入し、備蓄しながら順に使用し、無理なく備蓄する方法です。

チェック② 防災行政無線の確認を！

防災行政無線は、災害などの非常時に必要な情報を知るための貴重な手段のひとつです。日頃から確認しておきましょう。「壊れてしまった」「聞こえにくい」など不具合が発生した場合や新たに設置を希望する方は環境防災課環境防災係に問い合わせください。

チーム一丸で初戦突破へ

市町村対抗軟式野球大会 国見町チーム

福島県内の市町村間の交流や軟式野球レベルの向上を目的とした第14回市町村対抗福島県軟式野球大会が9月5日に開幕しました。

今年のチームは安藤雅規監督のもと、主に20代の若い選手で編成され、投手を中心に

とした守りの野球を目指して練習に取り組んでいます。国見町チームの初戦は、二回戦からと変更になり、9月20日に小野町の「小野あぶくま球場」で西会津町と棚倉町の勝者と対戦します。みなで国見町チームを応援しましょう！



国見町チーム主将 松浦 昭太 さん

若手選手が中心の編成で、限られた練習の中で絆を深めてきました。チームの絆を力に変えて臆することなく、試合に臨みたいと思います。試合当日は、みなさんの声援が力になりますので、応援よろしくお願いします。



町の代表としてオール国見で頑張ります！

出場選手

背番号	位置	氏名	背番号	位置	氏名
	代表	佐久間裕明	3	捕手	佐藤空大
30	監督	安藤雅規	4	内野手	安藤祥都
10	主将	松浦昭太	5	内野手	服部琢弥
1	投手	齋藤奨	6	内野手	菅野歩夢
18	投手	高橋薫	16	内野手	鈴木俊大
13	投手	齋藤翔	28	内野手	佐藤哲也
19	投手	佐藤玲温	29	内野手	川名敦
12	投手	阿部浩士	8	外野手	高野陽呂
11	投手	佐藤克彦	14	外野手	鈴木大輝
2	捕手	佐藤健郎	20	外野手	村上正幸
21	捕手	滝澤瑞希	25	外野手	大竹由樹

空き家をアイデアで活かし 地域活性化につなげる

全国で空き家の増加が問題になる中、空き家を使って新しい事業を始める人たちも増えてきています。今回は、空き家活用を地域の活性化にもつなげた他市町村の事例を紹介します。

空き家対策強化のため
空き家活用のプロと連携

現在、町内に一般住宅で176戸の「空き家」が確認されており、このうち35戸が管理不全と判断された「特定空き家」となっています（平成26年度調査）。

町では、平成27年度に「国見町空家等の適性管理及び活用促進に関する条例」を定め、空き家の適正な管理と活用を促進する取り組みを進めています。

その一環として、今年の2月、町は株式会社あきやカンパニー（東京都渋谷区）及び、株式会社らいおん建築事務所（東京都豊島区）と、町の空き家の有効活用などにおいて連携し事業を行う三者協定を締結。右記の二社は、地方における空き家活用やエリアリノベーション、家守事業などを行ってきました。

今月号では、あきやカンパニーが運営する空き家の総合相談窓口「カリアゲJAPAN」が関わった、空き家活用事例を紹介します。



元釣具倉庫をベーグル屋に「みやがわベーグル」

三浦半島の南端に位置する人口約1300人の神奈川県三浦市宮川町。数年間使われていなかった元釣具倉庫がベーグル屋に生まれ変わるきっかけになったのは、人口と税収の減少などに将来への不安を抱いた地域の人からの「地域の空き家を使って何かできないか？」という相談でした。

元釣具倉庫は小さな湾を望む谷あいには位置しており、地元の人でもあまり頻りに訪れる場所ではありません。しかし、波の音やのどかな自然を感じられる心地良い場所でした。ここはどうやって人を呼び込もうかと考えた末に、三浦で栽培した小麦を使ったベーグルと三浦野菜を練り込んだクリームチーズを販売するお店にすることにしました。建物は外壁にポリカーボ



三浦半島の海辺の町にある元釣具倉庫を活用した事例「みやがわベーグル」（※台風被害により、現在は三浦市三崎に移転し、「みやがわエンゼルパーラー」としてリニューアルオープン）／写真提供：中村晃



戦前から立つ元旅館を再生「GOOD LIFE MAKER 8」

鹿児島県北西部に位置する人口約5万人の町に「GOOD LIFE MAKER 8」があります。出水駅前建つ元旅館を改装して、工務店のオフィス兼ショールーム兼チャレンジキッチンとして運用している空き家活用事例です。

駅前とはいえ、地域は車社会。かつて賑わっていた駅前は今では空き店舗だらけでした。そんな場所にある元旅館を借り上げた工務店は、増え続ける空き家に不安を抱き、リノベーションによる中古住宅活用の必要を感じていたといいます。そこで、古い建物を再生した事例のサンプルとして、この元旅館をリノベーション。自社のオフィス兼

ショールームとして活用することにしました。さらに、1階につくったキッチンで「曜日借り」できるチャレンジキッチン「8kitchen」として貸し出し、初期投資なしで気軽に出店できる仕組みと場を提供。地域で何か新しくお店を始めたいと思っている人たちのトライを促し、お店にファンが付いたら駅前の空き店

舗を使って出店するというサイクルへつなげる試みを行っています。

チャレンジキッチンは地域住民に好評で、空き店舗だらけで閑散としていた駅前が再び人々で賑わうようになりました。

*** **

今回、紹介した2つの事例はどちらも、一見集客が難しそうなロケーションにありました。しかし、「どんな場所として活用するか」というコンテンツの工夫で、空き家を使って地域を活性化できる可能性があることを教えてくれます。

町では現在、あきやカンパニーが運営する空き家マッチングサイト「空き家ゲートウェイ」とコラボレーションした特設サイトを展開しています。全国に町の魅力を発信すると同時に、空き家情報を掲載し、移住や飲食店利用などを促進。空き家を地域資源として町の活性化につなげる取り組みを進めていきます。



戦前から建つ古い旅館を活用した事例「GOOD LIFE MAKER 8」（鹿児島県出水市）。工務店のオフィス兼ショールーム兼チャレンジキッチンとして運用中／写真提供：福留敦巳

「国見町×空き家ゲートウェイ」
特設サイト



「空き家ゲートウェイ」
運営：株式会社あきやカンパニー
YADOKARI 株式会社



空き家をお持ちの方は、ぜひ建設課管理係までご相談ください。

建設課管理係 ☎ 585-2972

床ずれってなに？ どんなときになりやすいの？

床ずれとは？

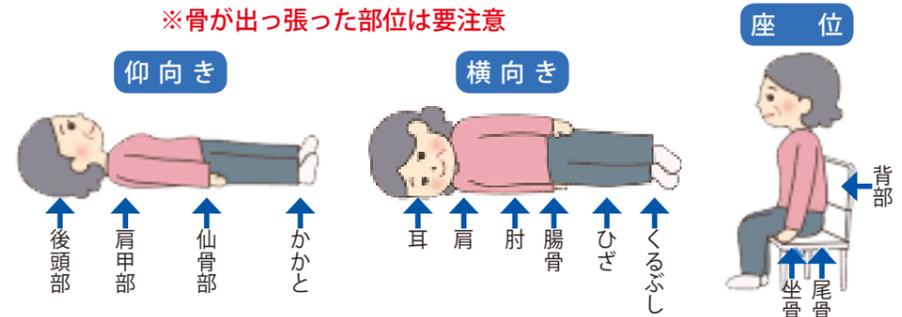
同じ姿勢を長時間とることによって、特に骨の突出部や脂肪の少ない部分の血流が悪くなり、体重の圧力で、皮膚の血液が流れなくなって細胞が死ぬことで床ずれ（疾病名：褥瘡）ができます。

床ずれの原因となる変化などに早く気づき、深い床ずれになる前に対策をとることが重要です。高齢者では特に発熱や転倒、認知症からも発生することがあり、1日できてしまうこともあるため注意が必要です。



でき始めの浅い床ずれ

床ずれが起きやすい部位



内臓脂肪を燃やす会 コラボ企画 第1回目：弱火編 おうちでできる メラメラ運動



YAGO メディカルフィットネスクラブ
健康運動指導士 滝口 義光 さん



運動教室は日中と夜間コースがスタート!!

8月からスタートした運動教室とのコラボレーション企画として、おうちでも簡単にできる運動を全3回にわたって紹介します。

内臓脂肪を燃やす会は、今年の参加者の8割に効果が現れた大好評の教室で、その中で実際に行っている基本的な運動を紹介。毎日の習慣に取り入れてみてはいかがでしょうか？

下腹・ウエストの引き締め効果あり♪

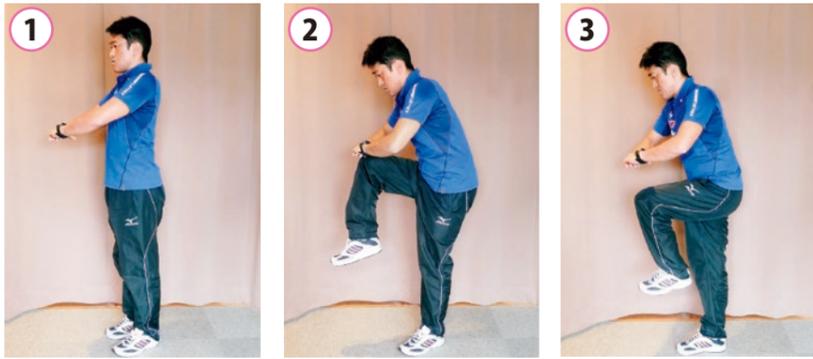
◎スタンディング・トランク・ツイスト（上体ひねり）：左右交互に30回くらい動かしましょう

- ①両手で鎖骨をつかみ足を肩幅に開きます。
 - ②肘を回すように上半身をひねります。顔は正面を向けたままで、下半身は動かないようにしっかり踏ん張ります。
 - ③反対側も同じようにひねります。
- ☆テンポよく、繰り返しましょう



◎ニーアップ（膝上げ）：左右交互に30回くらい動かしましょう

- ①へそより高い位置に両手を固定して立ちます。
 - ②息をはきながら片膝をもちあげ、膝が手に当たったら息を吸いながら膝をおろします。
 - ③反対の膝も同様にもちあげ、おろします。
- ☆テンポよく、繰り返しましょう



ウエスト引き締め
+
脂肪燃焼効果!!

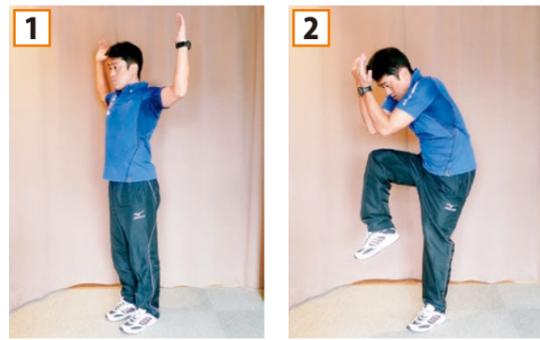


同フィットネスクラブ
健康運動指導士 齋藤 和人 さん

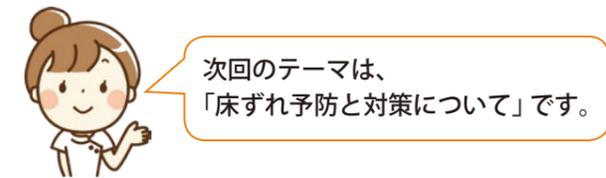
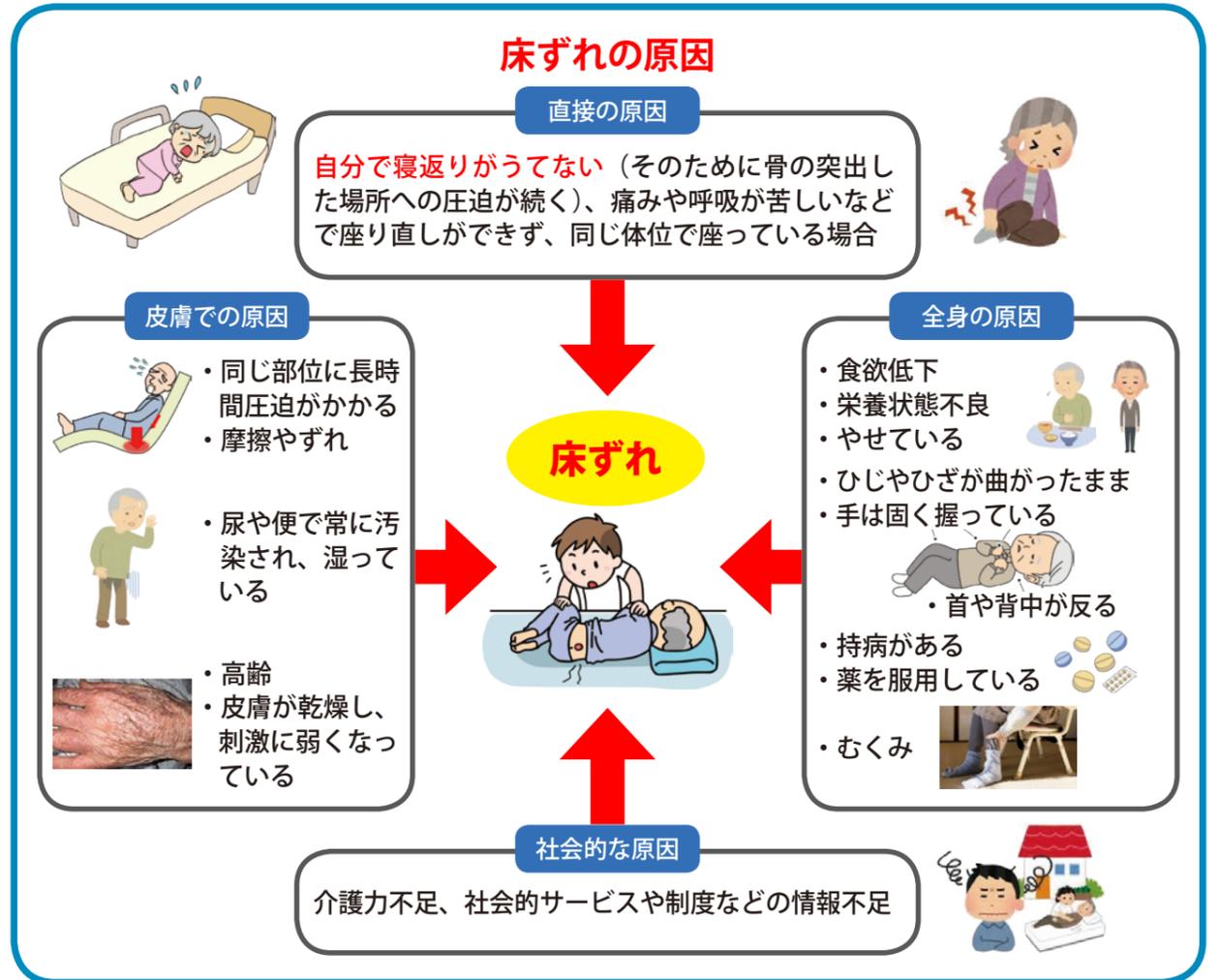
バージョンアップ版『スキップラ・ニーアップ』

☆ニーアップの運動に上半身の動きも加えます

- ①「ニーアップ①」のとき、胸を張り肩甲骨を寄せた姿勢でスタート。
- ②「ニーアップ②」のとき、膝をあげるタイミングで肘をつけます。



床ずれの原因



国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



～遊びと学びのミュージアム～

あつかし歴史館で『七夕まつり』を開催！

8月9日、あつかし歴史館で「大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館～遊びと学びのミュージアム～『七夕まつり』」を開催しました。

年中行事や歴史をテーマとしたこのイベントは今年で4回目の開催となりましたが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、規模を縮小して行いました。

当日はあいにくの雨模様でしたが約100名の来場者で、会場は賑わいを見せました。



無病息災を祈念する「茅の輪くぐり」正しい作法を学んでくぐり抜けました



1 2 短冊へ願い事を書いて飾り付け、みんなの願い事は叶うかな
3 昔ながらの竹の水鉄砲づくり
4 できあがった水鉄砲を試し打ち

歴史まちインフォメーション

あつかし歴史館町民講座

参加者募集中!!

9月より月1回「菊池利雄先生の研究・資料を楽しく読む会」と題した町民講座を開催します。

この講座は、郷土史研究家の故・菊池利雄氏より寄贈された資料をもとに、町民並びに歴史愛好家の方にわが郷土、国見の歴史を深く理解していただくために開催します。みなさまの参加をお待ちしています。

第1回講座
「一ノ谷合戦と阿津賀志橋の戦い」

開催日時
9月16日(水) 午前10時～午前11時30分
定員
15名程度
※電話予約制 (あつかし歴史館 ☎ 585-4520)

【今後の講座開催予定】

第2回 10月21日(水) 第5回 1月20日(水)
第3回 11月18日(水) 第6回 2月頃予定
第4回 12月23日(水)

今年もやります！石のまち国見×郡山女子大学 ロック 石工フェス in 石蔵 2020

国見町は、江戸時代の末頃から「国見石(凝灰岩)」の利用が始まり、地域の石材資源として広く活用され、現在も町内には約500棟の石蔵が存在しています。

今年も国登録有形文化財「旧小坂村産業組合石蔵」を会場に、国見石の魅力を感じ取る「石工フェス」を開催します。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から規模を縮小しての開催となりますが、遊んで・学びながら、国見石の歴史に触れてみませんか？

日時 9月22日(水)・祝 午前10時～午後1時
場所 JAふくしま未来 小坂支店
「旧小坂村産業組合石蔵」

内容 壁塗り体験、光る泥だんごづくりなど
共催・協力 郡山女子大、JAふくしま未来 ほか
※新型コロナウイルス感染症予防対策を行って、開催します。

国見の輝き人

～国見町で活躍する人を紹介～
vol.9

今回は、8月1日に行われた「光の祭典」を企画した町商工会青年部の部長齋藤仁志さんにインタビューをしました。齋藤さんは、県商工会青年部連合会筆頭副会長も務めています。



齋藤 仁志さん (町東)

一商工会青年部の活動などについて

「かけがえのない人たちと、かけがえのない地域のために」というスローガンのもと夏まつりや小学校でのあいさつ運動、義経まつりをはじめとする町イベントへの協力など、地域を元気にする活動に取り組んでいます。

青年部は、この町で育ち、商売をする経営者の集まりで『町に恩返しをしたい』が共通の思いです。

一初の取り組み「光の祭典」を開催した思いは

きっかけは、毎年青年部が主体となって開催する夏まつり「国見まるごと再発見」が新型コロナウイルス感染症の影響で中止になったことでした。

なにか他の方法で町を元気にすることはできないかと考えた時に、花火ならみんなに喜んでもらえる。ただ、花火の打ち上げが1か所だと、どうしても見れない人が出てしまう。密集を避け自宅周辺などで楽しんでもらいたい。「国見町全体で同じ思い出をつくり、共有したい」との思いから4か所で同時に同じ花火を打ち上げることにしました。

青年部の部員が積極的に取り組んでくれ、他の団体も快く協力してくれたこともあり、無事成功することができました。

また、この取り組みは全国で初めての取り組みだったこともあり、注目してもらえて国見町をPRできたこともよかったです。

一今後の抱負について

新型コロナウイルス感染症という問題に直面した中で、町民のみなさんに助けていただき、みなさんのありがたさや優しさを再認識させていただきました。

これからも今まで以上に青年部一丸となって「若さ・アイデア・行動力」を生かしながら、地域を元気にするために頑張っていきたいです。

高橋 理那 (6年生)

齋藤 幸輝 (5年生)

武田 里帆 (6年生)

後藤 翔音 (5年生)

国見小学校

小さな天才たち



会場を魅了する演奏を披露した県北中吹奏楽部

心をひとつに奏でるハーモニー 県北中吹奏楽部定期演奏会

県北中学校吹奏楽部による第20回定期演奏会が8月9日、観月台文化センターで開かれました。

演奏会で今年度のテーマが『史上最響』の同部は、部員18名が練習の成果を存分に発揮し、息のあった美しい演奏で来場者を魅了しました。部員の努力の結晶と成長のあかしに、来場者からは満場の拍手が送られました。



メッセージが放送されたラジオを聴く児童たち

子どもたちがラジオをとおした交流 国見小6年生が熊本へ復興を願ってメッセージ

7月に熊本県を襲った豪雨災害を受け、武田功さん（大町北）の呼びかけにより、国見小学校の6年生が短冊に復興を願ったメッセージを書いて熊本県のRKKラジオ「福ミミらじお」へ送りました。8月27日には、児童たちが自分たちのメッセージが放送されたラジオ番組を聴きました。なお、送った短冊は、熊本県球磨村立渡小学校に飾られています。



8月23日の表彰伝達式で披露された『竿頭綬』

28年ぶりの栄誉 国見町消防団が『竿頭綬』を受章

国見町消防団（村上信夫団長）は、平成4年以来28年ぶりに日本消防協会から「竿頭綬」を受章しました。

「竿頭綬」は、平素から消防使命を達成することに務め、他の模範となる消防団に授与される栄誉です。県内では3市町の消防団が受章しました。国見町消防団は、平時からの予防消防活動や令和元年台風19号での災害対応などが認められました。



おいしい桃はこれかな♪

おいしい桃、とれたよ 国見小3年生 桃収穫体験

国見小学校3年生が8月27日、地域学校協働本部の学校支援活動の一環として、佐藤勝雄さん（石母田）の畑で桃（ゆうぞら）の収穫を体験しました。

春の摘果体験に続く収穫体験では、佐藤さんからおいしい桃ができるまでの苦労などを教えてもらった後、みんなで桃を収穫。児童たちは自分でとった桃を笑顔で見せあっていました。



これからもみなさんが利用しやすい施設を目指します

復興のシンボルとして 国見町役場庁舎が『公共建築賞 優秀賞』

国見町役場庁舎が第17回公共建築賞の優秀賞を受賞し、主催する公共建築協会から賞状と銘版が届きました。

東日本大震災で旧庁舎が被災し、平成27年に新庁舎が完成。地元木材を使用し、東京電力福島第一原発事故を教訓として環境に配慮した再生可能エネルギーを積極的に利用しています。機能的で木のぬくもりや安心感のある公共建築として評価されての受賞です。



「大切に育てた花」ありがとうございます

思いやりの心とともに “人権の花”を町に寄贈

国見小学校整美委員の児童と町人権擁護委員のみなさんが7月28日、人権の花運動で育てた花を町に贈呈しました。

国見小学校体育館で行われた贈呈式では、佐藤優心さん（6年）が「大切に育てた花をみなさんに見ていただき、心を癒してほしいです」とあいさつし、太田久雄町長に花を手渡しました。贈られた花は国見町役場に飾られ、来庁者をなごませています。



保健師から健診結果の説明を聞く参加者

町の健康づくりを推進 健診結果説明会を初開催

今年度から町健診受診者を対象に、保健師や看護師が個別面談により健診結果を使って健康づくりを支援する説明会を開催しました。7月から8月に各地区で行われた説明会では、夫婦で参加したり、家族の結果について説明を聞く人もいました。参加者からは、理解が深まったという感想のほか、「胸のつかえが取れた」、「毎年参加したい」などの声が聞かれました。



熊田局長（右）から感謝状を手渡される太田町長（左）

県北管内トップの個人県民税収納率 14回連続で国見町に知事感謝状

平成31年度における個人県民税収納率が優良として、国見町に知事感謝状が贈呈されました。贈呈式は8月4日、国見町役場で行われ、熊田孝福島県県北地方振興局長から太田久雄町長に感謝状が手渡されました。

平成31年度の収納率は現年課税分と滞納繰越分を合わせて99.17%で、知事感謝状の受賞は今回で14回連続となります。



「くにも案内人」が御瀧神社湧水について説明

国見の“匂”を満喫 くにも周遊ツアー

仙台圏の人々を対象に、道の駅国見あつかしの郷から巡る「くにも周遊ツアー」が8月7日と8日に行われ、29名が参加しました。

参加者は、バスで国史跡の阿津賀志山防塁、中尊寺ハス、光明寺地区にある御瀧神社湧水や三常院など町の名所や史跡を巡って町の歴史に思いを馳せたほか、桃狩りも体験。夏の国見を堪能する楽しいツアーとなりました。



ボードゲームを楽しむ子どもたち

オーダーメイド型で子どもたちの学びを くにも学び舎 サマースクール

地域おこし協力隊の門口礼さんと石橋奈々さんがくにも学び舎事業の一環として、夏休み期間中の小中学生を対象としたサマースクールを開催しました。1回につき3名までの対応で、地域おこし協力隊の2人と何をするか計画し、遊びの要素を取り入れながら学びが深まるよう子どもたちに寄り添っています。子どもたちは、夏休みの中でも特別な1日を過ごしていました。

国見町子育て世代包括支援センター

ももさぽインフォメーション

ニコニコ相談会

- 実施日** 11月18日(日)
- 時間** 午前10時～午前11時
- 会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者** 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、お子さんの飲み物
- 申込み** 前日までに保健福祉課保健係又は藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

- 実施日** 11月26日(日)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター第1和室
- 対象者** 3か月児(令和2年7月生まれ)
9か月児(令和2年1月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

3歳6か月児健診

- 実施日** 11月24日(日)
- 受付時間** 午後1時30分～午後1時45分
- 会場** 森江野町民センター
- 対象者** 平成29年2月1日～平成29年5月31日生まれ
- 持ち物** 母子健康手帳
- 内容** 医師の診察、身体測定、視力・聴力検査など

『ももさぽ』相談一む

役場の1階にあります。妊娠生活や赤ちゃんの育児のことなど気軽にお話できるお部屋です。助産師、保健師、栄養士とお話できます。(保健福祉課保健係にお声掛けください)



子ども・妊婦インフルエンザ予防接種費用助成のお知らせ

今年度からお子さん(中学生以下)と妊婦の方を対象に、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

助成対象者

国見町に住所を有する、接種当日生後6か月～15歳(中学3年生相当)のお子さんと妊婦の方

接種期間

10月1日(日)～12月28日(日)まで

助成額

1人1回 1,000円

(生活保護世帯の方は全額助成)

※医療機関の接種料金から助成額を差し引いた金額を支払ってください。

接種場所

福島市・伊達市・伊達郡の実施医療機関で接種できます。必ず予約をしてください。(詳しくは町ホームページ又は後日発行のお知らせ版をご覧ください)

持参するもの

母子健康手帳、健康保険証や医療費受給者証などの住所及び年齢が確認できるもの



保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎585-2783

E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

いのちを救う 愛の献血にご協力を!

9月12日は町の献血の日です。1人でも多くの方のご協力をお願いします。今回、ご協力いただいた方には町の桃で作った入浴剤『もも湯の日』などの記念品をプレゼントします!

日程	場所	受付時間
9月12日(日)	道の駅国見あつかしの郷 (ふくしまフェスタ会場)	午前9時30分～午後4時 (午前11時30分～午後1時は休憩時間)



9月24日から30日は結核予防週間です

結核は過去の病気ではありません。福島県内では、平成30年に183名の方が新たに結核を発症しています。そのうち、約7割が65歳以上の方です。

結核は、人から人うつる感染症で、自分が結核だと気づかず周りの人にうつしてしまうことがあります。早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。

結核の予防は?

- ☑ 長引く咳、タンが出る、長引く(体の)だるさ、長引く微熱、胸の痛み、体重減少がみられたら、すぐに病院を受診しましょう。
- ☑ 65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。
- ☑ 生後1歳までにBCG接種を受けましょう。(BCGは、早期に結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です)

9月は食生活改善普及運動と健康増進普及月間です

町のみなさん、「食塩」摂りすぎています!

【令和2年度特定健診結果より、約9割の方が1日の食塩摂取基準量を超えていることがわかりました】

1日あたりの食塩摂取量の目安/男性 **7.5g** 女性 **6.5g**

※日本人の食事摂取基準量(2020年版)

-2

減塩で健康生活

目標は現在の摂取量から-2g。だし・柑橘類・香辛料等を使って、おいしく減塩。栄養表示を見て、かしこく減塩。

おいしく減塩 1日マイナス2g

にぼし 昆布

だしの味を活かす

つけ醤油・かけ醤油の工夫

香辛料の風味を活かす

減塩食品の活用

減塩食品について

現在、減塩弁当やベーコン、ハム、だし、味噌などさまざまな減塩食品が販売されています。これらの活用も工夫のひとつです。

募集

「町長と対話の日」開催

町長が政策や町政運営について町民のみなさんに説明し、また、町民のみなさんから町に対する意見・要望・提言などを直接お聞きする「町長と対話の日」を開催します。

当日は、令和元年度の町の取り組みをまとめたスライドを上映した後、太田町長がこれからの国見町について説明します。気軽にご参加ください。

▼日時 9月19日(土)午後2時(1時間程度)

▼会場 観月台文化センター1・ホール

☎585・2160

新成人を迎えるあなたへ
令和3年成人式
代表者大募集!

一生に一度の成人式を思い出深いものにししましょう。

代表者は、成人式の運営に関する意見をいただくほか、式典での役割をお願いいたします。みなさんの応募をお待ちしています。

代表者会議は、10月中旬に開催を予定しています。

▼申込締切 9月23日(木)

【令和3年成人式】

▼式典日時 令和3年1月10日(日)午後1時30分(予定)

▼会場 観月台文化センター1・ホール

▼該当者 平成12年4月2日(平成13年4月1日)に生まれた方

※詳しくは、広報10月号でお知らせします。

☎585・2676

お知らせ

「どぶろく特区」に認定

国見町は、県内で10番目となる「どぶろく特区」に認定されました。

この制度は、地域を限定して規制を緩和する国の構

全国一斉
国勢調査が開始
9月中旬から調査員が訪問します

造改革特区です。町内で民泊や農家レストランを営む農業者が、自前のコメを使つてどぶろくを製造、提供できるようにあります。詳しい内容は、まちづくり交流課道の駅商工連携室へ問い合わせください。

☎585・2238

国勢調査は、10月1日現在で日本国内に住むすべての人(外国人を含む)と世帯が対象です。調査項目は、「男女の別」、「出生の年月」、「就業状態」、「従業地または通学地」など全16項目です。

5年に1度行われる日本の最も重要な調査です。協力をお願いします。

【便利で簡単! インターネットでの回答】

調査員が各世帯に訪問し、調査票を配布しますが、新型コロナウイルス感染症

予防のため、回答はできる限りインターネットでお願ひします。また、郵送でも回答可能です。

▼インターネット回答期間 9月14日(金)~10月7日(木)

▼調査票(紙) 回答期間 10月1日(日)~10月7日(木)

※調査員による調査票の回収を希望する場合は、企画情報課情報統計係まで連絡してください。

【かたり調査に注意】
国勢調査をかたり、家族構成などの情報を尋ねる不審な電話や訪問などに注意してください。

調査員は、その身分を証明する「国勢調査員証」を携帯しています。

☎585・2927



戸籍窓口延長

木曜日(祝日などは除く)は税務住民課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています。

《交付できる証明書等》

住民票・戸籍証明書・印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出、マイナンバーカードの申請・交付

☎税務住民課戸籍係 ☎585-2115

農業委員会

10月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 10月15日(金) 午後1時30分から

◆場所 役場2階 大会議室

☎農業委員会事務局 ☎585-2890

10月の各種相談会

『心配ごと相談』

◆日時 10月8日(金)、10月22日(金) 午前9時~正午

◆場所 観月台文化センター 第2和室

◆相談員 民生児童委員ほか

『障がい者相談』

◆日時 10月20日(水) 午前10時~午後4時

◆場所 観月台文化センター 第2和室

◆相談員 NPO法人「ひびきの会」

『国見町結婚世話やき人 月例相談会』

◆日時 10月25日(月) 午前10時~午後3時

◆場所 観月台文化センター 第2研修室

※秘密は厳守、相談無料です。

☎保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

広報くにみ & 町ホームページに
広告を掲載してみませんか?

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込期限(11月号掲載分): 10月9日(金)まで

広報くにみ

1 枠 (縦45^{ミリ}×横174^{ミリ}) 12,000円/1回

半 枠 (縦45^{ミリ}×横84^{ミリ}) 6,000円/1回

ホームページ

1 枠 (トップページ下段) 6,000円/月

☎総務課文書広報係 ☎585-2113

タテ45^{ミリ}

国見町長選挙・国見町議会議員再選挙

投票日は11月8日(日)です



任期満了に伴う町長選挙及び議員定数不足に伴う町議会議員再選挙を行います。町の未来を決める大切な選挙です。みなさんそろって投票しましょう。

告示日 11月3日(火)・祝 投票日 11月8日(日)

期日前投票

投票日当日に都合の悪い方は、告示日の翌日から期日前投票を行うことができます。

■期間及び時間

11月4日(金)から11月7日(日) 午前8時30分から午後8時まで

■会場

観月台文化センター 期日前投票所



お知らせ 立候補予定者説明会を
開催します

立候補予定者又は代理人の方を対象に、立候補届出方法などの説明会を開催します。

■日時 10月2日(金)

【町長選挙】午前10時~
【町議会議員再選挙】午後1時~

■会場 国見町役場 2階 大会議室

※会場の都合上、説明会への出席は1候補者につき3人までとさせていただきます。

☎選挙管理委員会事務局 ☎585-2112

募集

里親入門講座を開催

福島県中央児童相談所による里親入門講座が「知ってほしい、里親のこと」をテーマに開催されます。

この講座では、里親制度についての説明と体験者の話を聞くことができます。

▼開催日時

第1回 10月15日(日)
第2回 10月22日(日)

※どちらも午前10時から午前11時30分まで

▼会場

第1回 観月台文化センター
第2回 福島市市民会館

▼対象者

地域における子育て支援や里親制度、児童の福祉に関心がある方

※各会場定員20名。参加費無料。

▼申込方法

電話又はファックス、メールで申込みしてください。

〒福島県中央児童相談所

☎534・5101

FAX 534・5211

メール tyunou.jisou@pref.fukushima.lg.jp

再就職のための離職者訓練受講者募集

ポリテクセンター福島では離職者訓練を行います。

▼内容

テクニカルメタルワーク科溶接技術コース 11月2日(日)～令和3年4月30日(金)

※無料(テキスト代、作業服などは個人負担)

▼申込期間

9月8日(日)～10月7日(日)

※申込方法など詳しい内容は、問い合わせください。

〒福島県ポリテクセンター福島

☎534・3644

お知らせ

筆界特定制度と土地家屋調査士会ADR制度

福島地方方法務局と福島県土地家屋調査士会では、連携して境界問題の解決を支援します。

▼筆界特定制度(筆界を明らかにします)
法務局職員が、専門家の意見を踏まえて、申請者などの意見に拘束されずに、真実の筆界を特定します。

※明け渡しなどの所有権に関する問題を直接解決することはできません。

▼土地家屋調査士会ADR制度(境界問題全般を解決します)
土地家屋調査士及び弁護士が相談・調停を行い、柔軟に解決の手伝いをします。

※相手方の承諾がないと手続きを進めることができません。

【筆界特定制度】福島地方方法務局不動産登記部門

☎534・2048

【土地家屋調査士会ADR制度】境界紛争解決支援センターふくしま

☎535・3937

10月1日から7日は「公証週間」です

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育

費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めに公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることが出来ます。

相談は無料です。気軽に相談ください。

〒福島県公証人合同役場

☎521・2557

自然災害被災者債務整理ガイドライン

自然災害被災者債務整理ガイドライン

台風19号により被害を受けた方、自然災害被災者債務整理ガイドラインを利用することで、住宅ローンなどの免除・減額

を申し出ることが出来ます。ただし、債務免除などには、一定の要件を満たすことや借入先の同意が必要です。

詳しくは、ローン借入先の金融機関などに問い合わせください。

〒東北財務局福島財務事務所

☎535・0303

多重債務・貸金業に関する相談受付

多重債務・貸金業に関する相談受付

財務省福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方からの相談に応じています。借金状況を聞き、必要に

応じ弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎを行います。

秘密厳守、相談は無料です。気軽に相談ください。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」業者には十分に注意してください。

利用している貸金業者の登録状況に関する問い合わせや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

〒東北財務局福島財務事務所

☎533・0064

(多重債務者相談窓口専用)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

戸籍の窓口

7月21日～8月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

誕生おめでとう

小島 昊ちゃん (第12)
広行さん 悠さん

おくやみ申し上げます

浅野 タツさん 98 (国見の里)
鴨田 正雄さん 90 (内谷西)
谷津イネ子さん 91 (大木戸)
滝川 孜さん 74 (町東)
桜澤太一郎さん 90 (国見の里)
阿部 ミエさん 87 (泉田下)
本間 可衛さん 78 (板橋)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和2年7月31日現在

※住民基本台帳人口

人口 8,874人 (-18)
男 4,268人 (-10)
女 4,606人 (-8)
世帯 3,427世帯 (-3)

今月の納期

納期限：9月30日(水)

固定資産税 第3期
国民健康保険税(普通徴収) 第3期
後期高齢者医療保険料(普通徴収) 第2期
介護保険料(普通徴収) 第3期

マイナンバーカード申請・交付休日臨時窓口

平日に来庁が困難な方のために、マイナンバーカードの申請・交付などの休日臨時窓口を開設します。

※マイナンバー関連業務以外の業務(各種証明書の発行・住民異動届など)は行いません。

※マイナポイント申込手続きはできません。

■日時 9月27日(日)、10月25日(日)
午前9時～午後4時

■受付場所 税務住民課戸籍係(緑の窓口1番)

◆問い合わせ 税務住民課戸籍係 ☎585-2115

広報くみに掲載された写真を希望する方は、総務課文書広報係 ☎585-2113まで連絡ください。

広告掲載

広告掲載

広告掲載

生涯学習
つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

リュッケじかん
LYKKE 時間

第18話「本音が出せる、おうち時間」

子育て中のみなさんから、「新型コロナウイルスと共に生きる今、家庭での子どもとのかかわりはどうしたらいい?」という質問が多く寄せられます。本当に不安の多い日々が続きますね。まずは子どもも大人も、たくさんの不安と共に生活しているという事実を受け止めてみましょう。不安を抱え生活するということは、とても疲れるものです。この疲れを無かったことにして頑張ろうとすると、心身への負担が蓄積し不調を引き起こすことがあります。子どもが本音で思いを伝えることができる、そういった時間を家庭の中で大切に育んでいきましょう。

子どもも大人も
疲れたら一休み

文:柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学准教授)

観月台文化センター常設展示
石原コレクション
作品紹介 Vol.20

題名「静物」
作家 ジル・サックシック
紙・鉛筆
各145×190mm

国見っ子わんぱく広場「夏休み特別体験活動」

子どもたちが夏祭りを満喫



よく狙って!!

国見っ子わんぱく広場が8月11日と12日、観月台文化センターで夏休み特別体験活動を行いました。社会福祉協議会と町寿クラブ連合会の協力により、夏祭りと題して、子どもたちはわりばし射的やお菓子釣り、紙ヨーヨー作り、迷路など手作りの縁日を体験。今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、活動人数を制限して開催となりました。子どもたちは2



会場にはプラズマカーも登場!

日間のうち1日のみの参加でしたが、それぞれのコーナーを元氣いっぱい体験し、夏休みの楽しい思い出の1ページをつくりました。

交通安全を防ぐために

阿津賀志学級・成人学級・女性教室合同の三学級学習「交通安全教室」が7月30日、観月台文化センターで行われました。今回、桑折分庁舎交通課からの「歩行者との交通事故を防ぐ」と題した事故防止の講話や映像を見た学級生は交通事故に対する危機意識を高めました。また、反射材の有効性を知ってもらおうと、町交通安全母の会が反射材を着用した服装



交通事故防止へ一人ひとりが気をつけよう

ベーゼンドルファー真夏の特別試弾会
名器の音色を心ゆくまで堪能

恒例となったベーゼンドルファーの試弾会が8月1日と2日、観月台文化センターで開催され、定員となる17組の申込みがありました。試弾会では、熱心に弾きこみをする方や家族でセッションを楽しむ姿が見られました。参加者は、演奏機会とともにホールの音響効果に満足していました。



ホールに素敵な音色が響き渡りました

短期スイミングスクール
集中レッスンで泳力向上!



上手に飛び込めるかな

短期スイミングスクールが8月3日から6日、伊達市の「福島スイミングスクールほばら」で行われました。スクールでは、屋内プールでそれぞれの泳力に合わせた3つのクラスに分かれ、専門スタッフから熱心な指導が行われました。参加した児童たちは、4日間の短期間で、泳ぎを向上させていました。

子ども司書講座「POPづくり」
好きな本を紹介しよう

町の読書リーダー子ども司書を育成する子ども司書講座の第3回目が8月8日、観月台文化センターで行われました。今回は、公立藤

田総合病院司書の佐藤千里さんを講師に迎え、本を紹介するPOP(広告)についての講話を受けました。その後の実技では、各自で持ち寄った紹介したいお薦め本のPOPを作成しました。作成中は、試行錯誤しながらも、講座生同士でアイデアを出し合いながら取り組み、個性あふれるオリジナルのPOPが完成し



POP作成中

ました。今回作成した作品は、観月台文化センター図書室前に展示して紹介しています。

私のお薦めの一冊④

県北中学校 講師 佐々木 茉耶
「星の王子さま」
サンテグジュペリ 著
内藤ありさ 訳



みなさんは「星の王子さま」を読んだことがありますか。200以上の国と地

域の言葉に翻訳され、世界中で今なお愛され続けている作品です。日本でも、内藤灌氏をはじめとして、数多くの翻訳家によって訳されています。翻訳家によって使う言葉が変わってくるので、読み比べができることも魅力の一つですね。「大切なことは目には見えない」星の王子さまといったら、この言葉が有名です。この言葉を聞いてあなたは何を思い浮かべますか。あなたにとっての

大切なものは何でしょうか。この本をきっかけに、あらためて考えてみてください。星の王子さまは70年以上前に書かれた小説であり、名作にもかかわらず、なかなか読まずにいる人も中にはいるかもしれません。自宅で過ごす時間が多い今だからこそ、見失いがちな「大切なもの」を見つけるために読んでほしい一冊です。

「第5回は県北中学校 宮下純講師より紹介します」

9月くにもみ カレンダー



日	月	火 8	水 9	木 10	金 11	土 12
		<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 9月号発行日 	<ul style="list-style-type: none"> イキイキ子育てクラブ くにもみ女性教室 研修視察 子ども移動図書館 (2年生) いきいきサロン 第3 (午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 乳幼児健診1歳6か月 子ども移動図書館 (1年生) いきいきサロン 耕谷 (午前10時~) 藤田 (午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 国見っ子わんぱく広場 ふくしまフェスタ in 道の駅国見あつかしの郷 献血の日
13	14	15	16	17	18	19
<ul style="list-style-type: none"> 国見ジュニア応援団 ふくしまフェスタ in 道の駅国見あつかしの郷 町民スポーツ交流大会(ソフトテニス・剣道) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 泉田下(午前10時~) 山崎(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者相談 三学級合同学習 (古閑裕而と内山金子 & 古閑マロディー) 子ども移動図書館 (3年生) いきいきサロン 山根(午前10時~) 徳江北・第7 (午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 ニコニコ相談会 あつかし歴史館 第1回町民講座 いきいきサロン 第1 (午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 阿津賀志学級 研修旅行 いきいきサロン 第2 (午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 市川由紀乃ミニライブ 『あなたにエール わたしにエール』 いきいきサロン 大木戸(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 町長と対話の日
20	21	22	23	24	25	26
<ul style="list-style-type: none"> 市町村対抗福島県軟式野球大会 (vs 西会津町と棚倉町の勝者) 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日 	<ul style="list-style-type: none"> 秋分の日 石工フェスタ in 石蔵 2020 	<ul style="list-style-type: none"> イキイキ子育てクラブ 町民講座 (大人の珈琲講座) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 乳幼児健診3・9か月 ブックスタート 阿津賀志学級 (交通安全・防犯標語募集作品審査) いきいきサロン 大枝(午前10時~) 泉田中(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 成人学級 研修旅行 いきいきサロン 源宗山(午前10時~) 光明寺(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども司書講座
27	28	29	30	10/1	10/2	10/3
<ul style="list-style-type: none"> 結婚世話やき人相談会 マイナンバーカード申請・交付臨時窓口 国見町スポーツ少年団指導者育成研修会 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 板橋(午前10時~) 高城(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 町民スポーツ交流大会表彰式 いきいきサロン 石母田(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 貝田(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) いきいきサロン 塚野目(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> いきいきサロン 第4(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> くにもみ幼稚園三運動会
10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10
<ul style="list-style-type: none"> 国見ジュニア応援団 子ども司書講座 国見町桑折町青少年健全育成剣道大会 	<ul style="list-style-type: none"> 観月台文化センター休館日 いきいきサロン 川内(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 広報くにもみ 10月号発行日 いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみ収集日 くにもみ女性教室 (料理) パークゴルフ教室 いきいきサロン 太田川(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 戸籍窓口延長日 (午後7時まで) 心配ごと相談 子育て学習講座 いきいきサロン 藤田(午前10時~) 耕谷(午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> 成人学級 (健康料理教室) いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半~) 	<ul style="list-style-type: none"> くにもみ道の駅大交流フェスタ(~11日) 市町村対抗福島県ソフトボール大会 (vs 浅川町)



● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@mf.co.jp

8月も過ぎ、暑さも落ち着いてくるかと思いましたが、全然そんな事ないですね。毎日暑いです。国見町ラヂオ課ももたんFMディレクターの石井です。

さて、これから秋に向かっていく日本の気候。皆さんはどの季節が好きですか？ 僕は冬です。

パーカーなどの厚着が個人的に好きな事と、僕の苦手な「虫」が心なしか少ないからですね…。ももたんFMを担当してから初めての国見の秋を体感します。紅葉や秋の食べ物などなど楽しみます。今月の写真は先月取材させて頂いた桐目木花の里のあづまやです。雰囲気いいですよ。



あとがき

今月の表紙は「光の祭典」の花火を4か所それぞれから撮影した写真です。さて4か所の花火をどうやって撮影しようか悩みました。せっかくだから4つ全部撮影できるスポットはないか... どうしてもどこかが切れてしまう。というわけで歴代の広報担当者3名に協力いただき4か所から撮影し、それぞれいい感じの写真が撮れました。やはり持つべきものは、偉大な先輩たちですね。(HS)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁目二-7 国見町役場
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/